

中津川市長 様

誓 約 書

私は、中津川市ゼロカーボンシティ推進事業補助金の交付申請を行うにあたり、下記事項について誓約します（該当する補助対象設備等にチェック☑する）。

□全ての補助対象設備等

1. この補助金を活用して購入した補助対象設備等は、定期的に管理するとともに、法定耐用年数の期間が経過するまで適切、かつ、効率的に維持管理いたします。また、補助対象設備等を法定耐用年数の期間内に処分することになった場合は要綱第17条に従い適切に対応いたします。
2. 市からの依頼事項（補助対象設備等に関する使用及び設置状況の確認、使用に伴う各種データ等の提供、市が実施する調査・アンケート等への回答、その他、市が行う地球温暖化対策に関する取組への協力、災害時の電源供給等の要請に対する協力など）に対して協力いたします。

□ 太陽光発電システム

1. この補助金を活用して設置する太陽光発電システムについては、そこで発電した電気を住居で活用するように配電し、日常生活において優先的に消費します（売電優先のシステムとはいたしません）。
2. 太陽光発電システムを地上設置する場合、それに起因して近隣の土地や建物、水路等へ雨水や土砂が流出して被害が出ることの無いように施工いたします。
3. 太陽光発電システムの設置に伴い、近隣の迷惑とならないよう適切に管理するとともに、近隣住民等より苦情があった場合には誠実に対応いたします。また、太陽光発電システムの設置により近隣に被害等及んだ場合にも、誠実に対応いたします。

□ 燃料電池システム

1. 燃料電池システムの使用にあたっては、稼働に伴う騒音等の発生で近隣住宅等に迷惑とならないよう配慮し、近隣住民より苦情があった場合には、誠実に対応いたします。

□ 木質バイオマスストーブ

1. 木質バイオマスストーブの設置にあたっては、火災予防上の十分な安全対策を行うとともに、近隣住宅等の迷惑とならないよう配慮して施工いたします。
2. 木質バイオマスストーブの使用にあたっては、薪又はペレット燃料の燃焼による煙の発生で近隣住宅等に迷惑とならないよう配慮し、近隣住民より苦情があった場合には、誠実に対応いたします。また、木質バイオマスストーブの使用に起因して近隣に被害等が及んだ場合にも、誠実に対応いたします。
3. ごみ等の廃棄物及び健康を害する恐れのあるものは、一切これを燃やしません。

年 月 日

住所

氏名